



かわさき健康塾
新春特別企画

申込不要／参加費無料

心肺蘇生体験セミナー

～「蘇生のまち川崎」をめざして～

2016年

1月22日

金曜日

14:00～15:30

(開場13:30)

定員
120名

会場：ミュージア川崎シンフォニーホール
4階市民交流室
神奈川県川崎市幸区大宮町1310

講師



川崎幸病院
循環器内科副部長
心臓病センター 副センター長

伊藤 賀敏



突然死は他人事ではありません！

～『もしも』の対応をこの機会に習得して下さい！～

毎年川崎市だけで年間1,200～1,300人もの方々が突然死となっているのが現状です。その中で川崎市民の方が胸骨圧迫（心肺蘇生処置）を行う率は30%程度、AEDを用いる率は2%弱で、各々全国平均の40%・3-4%に比べると「川崎市は低率」というのが現状です。

この率を上げる一助になればとスタッフ一同懸命に取り組んでおります。と申しますのも、病院到着後は最先端の医療処置を尽力しますが、肝心なのは119番通報をしてから救急隊が到着するまでの**約8分間**です。この8分間で傷病者の傍にいた方がしっかりとした処置を行うかどうか、社会復帰率に最も影響します。

目の前で大切な方が倒れられたら、きちんと対応できますか！？

実は自宅内で家族の前で傷病者が心停止した場合の方が、同僚や友人・赤の他人の前で心停止する場合よりも、パニックになるなどの理由からして、心肺蘇生行為の実施率が低率という報告もあります。

つまり、大事な家族が目の前で心停止した場合でも、適切に対応するためには、しっかりとした知識と技術の習得が不可欠ということです。この機会と一緒に勉強させて頂けたら嬉しいです。

人形とAEDを使用して、ご経験のない方にも分かりやすく心肺蘇生を体験していただきます！しっかり習得して頂きます



企業様に出張講演もしております

お問い合わせ：川崎幸病院 広報室

☎：044-542-7007

主催：川崎幸病院 後援：川崎市幸区役所